社会資本総合整備計画 中間評価書

1145			<u> </u>							
計画の名称	計画的な施設の改築	更新による安全・安心な	サービスの提供(防災・安全)							
計画の期間	平成28年度 ~	令和 0 2 年度 (5年	間)					重点配分対象の該当		
交付対象	豊田市								•	
計画の目標	都市の浸水対策及び	下水道施設のストックマ	'ネジメントを行うことにより、安全	・安心、快適な暮らしを実現	見し、災害に強いまちづくり	を目指す。				
全体事業費	(百万円) 合語	計(A + B + C + D)	3,641 A	3,578 B	0 C	63 D	0 効果	促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	1.73	%

	計画の成果目標(定量的指標)			
番号		5	E量的指標の現況値及び目標	值
留写	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
1	下水道管路における長寿命化対策実施率を13% (H27末)から23% (H32末)に増加させる。			
	下水道管路における長寿命化対策実施率	13%	18%	23%
	長寿命化対策済みの管路延長(km)/長寿命化対策すべき管路延長(km)			
2	雨水貯留施設等設置基数率を0%(H27末)から100%(H32末)に増加させる。			
	雨水貯留施設等設置基数率	0%	60%	100%
	雨水貯留施設等の設置済数(基)/雨水貯留施設等の設置計画数(基)			
3	中部ポンプ場の改築・更新実施率を0%(H27末)から50%(H32末)に増加させる。			
	中部ポンプ場の改築・更新実施率	0%	50%	50%
	改築・更新が行われている施設数/改築・更新すべき施設数			
4	災害用便層設置率を14%(H27末)から31%(H32末)に増加させる。			
	災害用便層設置率	14%	31%	31%
	災害用便層設置済数(箇所)/災害用便層設置計画数(箇所)			
5	公共下水道雨水管路の地震対策実施率を12%(H27末)から100%(H32末)に増加させる。			
	公共下水道雨水管路の地震対策実施率	12%	100%	100%
	地震対策済みの管路延長(m)/地震対策をすべき管路延長(m)			
6	秋葉1号汚水幹線の地震対策実施率を0%(H27末)から81%(H32末)に増加させる。			
	秋葉1号汚水幹線の地震対策実施率	0%	3%	81%
	地震対策済みの管路延長(m)/地震対策をすべき管路延長(m)			

	計画の成果目標(定量的指標)			
		5	定量的指標の現況値及び目標	値
番号	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28当初)	(H30末)	(H32末)
7	ストックマネジメント計画に基づいた汚水管路の点検調査実施率を0%(H27末)から41%(H32末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づいた汚水管路の点検調査実施率	0%	14%	41%
	点検調査実施済みの管路延長 (km) / 点検調査を実施すべき管路延長 (km)			
8	ストックマネジメント計画に基づいた汚水ポンプ施設の更新実施率を0%(H27末)から17%(R2末)に増加させる。			
	ストックマネジメント計画に基づいた汚水ポンプ施設の更新実施率	0%	17%	17%
	改築・更新が行われている施設数/改築・更新すべき施設数			
			1	
			1	T
			1	Г
			T	Γ
			T	
L				
	備考等 個別施設計画を含む 〇 国土強靱化を含む - 定住自立圏を含む -	連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -
		~~~ I ICHE (PECELO)	We was industrial of the	2 3/13 - 11/14 - 11 0

業																	
		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/		西期間 (年月		全体事業費	費用	個別施設計画
業(大)	番号	種別	種別	対象	間接		「生力」「	作宝力リ 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28 H29	H30 H31	R02	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ることによ	より期待る	される効果											
	ļ	備考							T								1
業	A07-001	下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(汚水)	改築	下水道 (汚水)管路改築	長寿命化対策 L=5,017m	豊田市				619		策定済
						1					I						
		下水道長							1								
		下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(	改築	下水道 ( 汚水 ) 管路改築	ストックマネジメント L=4,	豊田市				712		策定済
	A07-002						汚水)			800m							
		ストック	マネジ	メント計画	 到												
		下水道	一般	豊田市	間接	民間	管渠(	新設	雨水貯留施設等設置	設置補助 貯留槽 N=250基	豊田市				10		-
	A07-003						雨水)										
		新世代下	水道支持														
		 下水道	1	豊田市	直接	豊田市	ポンプ	改築	中部ポンプ場(浸水)	改築・更新工事(雨水ポンプ	豊田市				908		策定済
	A07-004						場			、ポンプ棟ほか)							
	下水道長寿命化対策事業																
		下水道	1	豊田市	直接	豊田市	管渠(	新設	災害用便槽整備	災害用便槽設置 6箇所	豊田市				34		Τ_
	A07-005		/32	亜山市	2.10	표비가	汚水)	391 82	XI/IIXIIII	CONTRIBUTE VEIN					01		
		下水道総合地震対策事業															
		下水道		豊田市	直接	豊田市	管渠(	3万全点	下水道(雨水)管路改築		豊田市				720		
	A07-006		一方文	豆田巾	且按	豆田巾	雨水)	以栄	下小道(附小)官路以架	側) 晨相短 L=333Ⅲ	豆田巾				720		-
		下水道総	台地震	对策事業 					T		T		T T		т		
																	<u> </u>

		事業	地域	交付	直接	NV		ZT 511 a	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実施	施期間(	年度)	全体事業費	費用	個別施設語
基幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	_ = <del>-</del>	種別 1 	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)		H28 H29			(百万円)		1
		一体的に	実施する	ることによ	こり期待	される効果											
		備考															
水道事業		下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	-	改築	ストックマネジメント (	ストックマネジメント計画策	豊田市		T		40		-
	A07-007								汚水・雨水)	定・調査						<u> </u>	
		下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	管渠(	改築	下水道 ( 汚水 ) 管路改築	地震対策 L=371m	豊田市		$\prod$		365		T -
	A07-008						汚水)									<u> </u>	
		下水道総	 合地震対	 対策事業													
		下水道	_	豊田市	直接	豊田市	管渠(	改築	下水道 ( 汚水 ) 管路改築	ストックマネジメント 点検	豊田市		$\Box$		158	 I	策定済
	A07-009						汚水)			・調査 L=186km							
		ストック	マネジン	メント計画													
		下水道	一般	豊田市	直接	豊田市	ポンプ	改築	下水道(汚水)施設改築	ポンプ場及びマンホールポン	豊田市		T		12		策定済
	A07-010						場			プ場の機器更新 10箇所						L	
		ストック	マネジン	メント計画	<u> </u>												
											小計		T		3,578		
			T	T	$\top$	T		$\top$	<u> </u>	T	合計	T	$\top$		3,578		
											H H I						
											1						

<ul> <li>事件 学品 (地) 10</li></ul>			事業	地域	交付	直接	古光十	<b>4</b> € Dil 4	年回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業第	施斯	間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
一体的に実施することにより期待される効果	基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接	事業者	種別 1 	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名					便益比	
水道事業     CO7-001     下水道     一般     豊田市     直接     -     新設     災害用便槽整備     仮設トイレ及びテントの購入 豊田市     豊田市     3     -       CO7-002     下水道     一般     豊田市     直接     -     新設     内水八ザードマップの作成 内水八ザードマップの作成 豊田市     豊田市     60     -       内水八ザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る     小計     63     -			一体的に	実施する	3ことによ	より期待	される効果			•	•	•						
C07-001     整備 6箇所       (仮設トイレやテント等の資機材を整備することにより、災害時における避難場所の衛生環境を確保できる下水道総合地震対策事業       T水道 一般 豊田市 直接 - 新設 内水ハザードマップの作成 成内水ハザードマップの作成 成内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る       内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る			備考															
仮設トイレやテント等の資機材を整備することにより、災害時における避難場所の衛生環境を確保できる 下水道総合地震対策事業  T水道 一般 豊田市 直接 - 新設 内水ハザードマップの作成 豊田市 60 - の水ハザードマップの作成 成 カ水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る  小計 63	水道事業		下水道	一般	豊田市	直接	-	-	新設	災害用便槽整備	仮設トイレ及びテントの購入	豊田市				3		-
下水道総合地震対策事業         C07-002       一般 豊田市 直接 -		C07-001									整備 6箇所							
下水道   一般 豊田市 直接   一般 恵田市 直接   一般 恵田市 直接   一般 成			仮設トイ	レやテン	ント等の資	 資機材を		により、	災害時に	」 こおける避難場所の衛生環境	_ を確保できる		1 1			1	1	1
C07-002     下水道     一般     豊田市     直接     -     新設     内水ハザードマップの作成 内水ハザードマップの作成 成     豊田市     60     -       内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る     小計     63			下水道総	合地震対	付策事業													
C07-002       内水八ザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る         小計       63						直接	_	-	新設	内水八ザードマップの作	内水八ザードマップの作成	豊田市				60		-
内水ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る 小計 63																		
			カ水ハザ	ニードフィ	」 ップの小≢	 	<u> </u> 	<u> </u> ミけス住民	 の海扣+		<u> </u> 減を図る	1						
			עוועניי	11. 🗶 3	) / WAT	スにみり、	火古町にの	ハンマ圧氏	V기벨기/a	- M M M M M M M M M M M M M M M M M M M	//% C ℃ ⊘							
				1		1						.1. ±1				22		1
												小計				63		
												合計				63		
				1		1		1		1		1						
				1					1	T	T	T						
				1				•		•	•	•						
		1																

	中間	評価
 中間評価の実施体制、実施時期		
中間評価の実施体制		中間評価の実施時期
	¬レ゚≐坑≐Ӆ≐囲∖	令和2年9月
豊田市上下水道局(下水道建設課、下	<b>小旦旭設味</b> )	マ和 2 年 9 月
		公表の方法
		豊田市ホームページで公表
3. 3/6/43/14 - 6. 2/6/3/14/26	都市の浸水対策、下水道施設の地震対策及び長	長寿命化対策を行うことで、市民に安全・安心で快適な暮らしを提供し、災害に強
	いまちづくりに下水道が寄与している。	
定量的指標に関連する		
交付対象事業の効果の発現状況		
定量的指標以外の交付対象事業の		
効果の発現状況(必要に応じて記述)		
特記事項 ( 今後の方針等 )		
今後はストックマネジメント計画及び	<b>『総合地震対策計画に基づいて、計画的かつ段</b> 階	的整備を行い、早期に効果の発現を目指していく。

目	標値の達成										
	指標(略	·····································									
留亏	日际他/	天綱但	目標値と実績値に差が出た要因								
	長寿命化	/対策実施率									
1	中間目標値	18%									
	中間実績値	18%									
	雨水貯留	施設等設置基数率									
2	中間目標値	60%	本事業は雨水貯留浸透施設の設置により、雨水の流出抑制及び雨水の有効利用を図る者に対して費用の一部を補助するものであるが、申請が予定よりも少なかったため、当初計画よりも進捗が遅れた。								
	中間実績値	28%									
	改築・更	攻築・更新実施率									
3	中間目標値	50%									
	中間実績値	50%									
	災害用便	槽設置率									
4	中間目標値	31%	災害用便槽設置を別事業として行ったため、当該補助事業としての実績値を下回ることとなった。								
	中 間 実績値	22%									
	雨水管路	の地震対策実施率									
5	中間目標値	100%									
	中 間 実績値	100%									

1

目	標値の達成		
<b></b>	指標(略	<b>影称)</b>	
笛写	ᅵᄆᆥᆔᇉᄼ	大視吧	目標値と実績値に差が出た要因
	汚水幹線	の地震対策実施率	
6	中間目標値	3%	
	夫領他	3%	
	汚水管路	の点検調査実施率	
7	中間目標値	14%	
	中間実績値	14%	
	汚水ポン	′プ施設の更新実施率	
8	中間目標値	17%	汚水ポンプ施設の更新を、令和 2 年度に実施するため。
	中間実績値	0%	